

国総研資料第 1335 号
「G N S S 鉛直測位による港湾工事における
測深作業の効率化（その 2）
～深浅測量及び浚渫工・床掘工等への適用～」
を刊行します

G N S S 測位による水深（鉛直位置）の計測により、深浅測量及び浚渫工・床掘工等の施工管理・出来形管理の効率化と、地震・津波等の災害発生時における深浅測量・海上工事の迅速な実施が期待できる。

本研究は、深浅測量（8 ヶ所）及び浚渫工・床掘工・地盤改良工・基礎捨石工の施工管理・出来形管理（10 ヶ所）の現場で実証試験を行い、潮位観測を利用する従来潮位補正と G N S S 測位を利用する潮位補正を比較・検討した。

<目次>

- 第 1 章 はじめに
- 第 2 章 深浅測量への適用
- 第 3 章 浚渫工・床掘工等への適用
- 第 4 章 おわりに

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先 URL : <https://www.ysk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1335.pdf>

（問い合わせ先）

国土技術政策総合研究所 港湾情報化支援センター 港湾業務情報化研究室
室長 辰巳 大介 （内線：3350）

TEL：046-844-5019 E-mail：ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp